

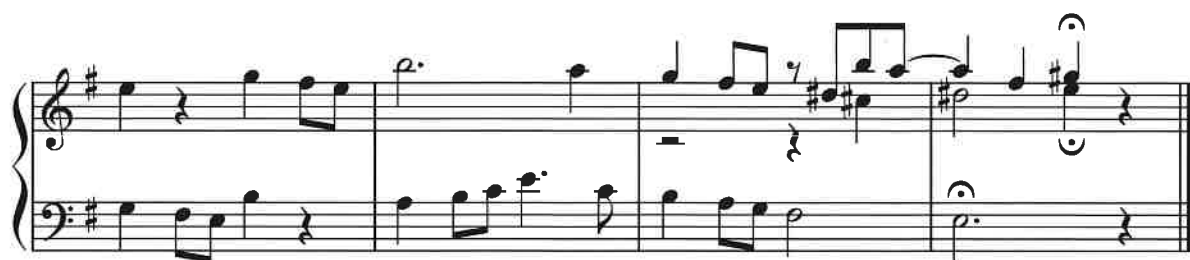
『さびしくてたまらない』 寸評

- ・ 二声の呼吸が大変見事に整っている
- ・ 和声の充実、旋律の展開と形式感がすばらしくマッチしている
- ・ m.9 を第一転回形にしていきなりG#があらわれる新鮮さが快い
- ・ タイトルとは裏腹になにかふっきれたような爽快なドライブ感がある
- ・ 対位法の理解が進んだ手ごたえ

完成度をさらに上げるために

- ・ m.11 は両手ともすべてのFが \sharp になる
- ・ ピアノのための作品は特別な意図がないかぎりまんやかにダイナミックやクレッシェンドを付けるだけでオーケイ
- ・ m.8 b.3 意図はわかるが発音後の操作はピアノにはむり
- ・ m.12 b.3-4 ↑おなじく小節いっぱいデクレッシェンドを振れば可能
- ・ m.16 デクレッシェンドのかわりに \curvearrowright でどうだろう
- ・ Flebile あまり一般的でないような ex. Con melancolia
- ・ senntimento→sentimento

m.13-16の参考例



m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

たいへんよかったです。

持魔 勉